



夢への第一歩!
●● 東川からできる
●● 東川から始まる



School information

2024

学校案内



北海道 東川高等学校



東川高校は 分きたい 身につけたい なりたい に応えます

令和6年度入試より
道外からの出願（推薦）
が可能になりました



高校での3年間はほんの一瞬ですが、高校生だからこそできることがあります。そして「東川高校だからこそできること」は、さらにたくさんあります。「東川（ここ）ならできる、東川（ここ）から始める」の思いを持って、夢への第一歩を進みましょう。

特徴 1

個が輝く 一人ひとりに寄り添う教育

- 基礎・基本を重視した授業
- ICTの活用、学習アプリの導入による個別最適化の実現
- 進学、就職に対応するキャリアプログラムの実施
- 職業観を育むインターンシップ（職場体験）の実施（2年全員）
- 資格取得に向けた学習支援



特徴 2

さまざまな人との関わりの中で考える力やコミュニケーション能力を育む 探究学習の推進

- 地域を知り、地域社会の未来を創造する視点や方策を学ぶ「東川学」の実施（産業理解や地域課題の発見、思考力や表現力の育成）
- さまざまな職業や背景を持つ東川町の人々との関わりから「思いを形にする」学び
- 豊かな心の醸成から資格取得もかなえる福祉探究



特徴 3

学ぶ意欲を大切に 落ち着いた環境・恵まれた環境での学び

- 「適疎」を掲げる東川町と同様に、東川高校は定員80人の落ち着いた環境
- 美しい自然をフィールドとした教育活動の充実（町内巡検、旭岳散策、スキー授業等）
- 東川町による多くの支援
 - ・学習機会の充実
 - ・手厚い経済支援

※東川高生には多くの支援があります。詳しくはリーフレットをご覧ください。

東川高校は 東川mind = 3つのmindを大切に育てます

福祉mind

福祉とは、「しあわせ」や「ゆたかさ」を意味し、近年注目されている well-being（ウェルビーイング）一人ひとりの幸福の考えにつながります。社会の中で、家族、友だちだけでなく、共に生きる全ての人と誠実にまごころ（至誠心）を持って関わり、互いに認め合うことのできる共感力、受容力を育みます。



Glocal mind

Global（世界）+Local（地域）からできた造語 Glocal。地球規模の視野を持ちながら、地域の視点で問題を捉え、解決していくとする考えは、これからの社会に重要です。他者と協働し、コミュニケーションを図りながら、地域、世界といった社会で求められる資質（社会性）と能力を育みます。



Challenge mind

何もしなければ失敗しないけれど、得るものも成長もありません。初めてのことで、難しいことでも、主体性をもって挑戦しようとする行動力、そのようにして目標や夢をかなえ、未来を築こうとする想像力を育みます。

令和6年度入学者教育課程

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----|-------|------|-------|-------|-------|------|------|-----|-----------------|-----------------|----------------|--------|---------|---------|-----|----|----|----|----|----|--------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1年 | 現代の国語 | 言語文化 | 地理総合 | 公 共 | 数学 I | 数学 A | 化学基礎 | 体 育 | 保 健 | 音 楽 I | 英語 コミュニケーション I | 家庭総合 | 情 報 I | 東川学 I | LHR | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2年 | 論理国語 | 文学国語 | 歴史総合 | 数学 II | 数学 A | 生物基礎 | 体 育 | 保 健 | 音 楽 II | 英語 コミュニケーション II | 家庭総合 | 情報処理 | 東川学 II | LHR | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3年 | 論理国語 | 文学国語 | 地理探究 | 政治・経済 | 数学 II | 物理基礎 | 地学基礎 | 体 育 | 英語 コミュニケーション II | 情報処理 | 小論文研究 | 時事問題研究 | 論理・表現 I | 東川学 III | LHR | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 日本史探究 | | | | | | | | 発展数学 | 数学研究 | ビジネス基礎 | | | | | | | | 音楽 III | 生物研究 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 英会話 | 生涯スポーツ | 保育基礎 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※一部変更になる場合があります

次の様な資格取得に向けた指導も行っています

ガイドヘルパー（全身性障害者移動介護従事者養成研修）・介護職員初任者研修・全商ビジネス文書実務検定・全商情報処理検定・全商ビジネス計算実務検定・全商英語検定・全経電卓検定・日本漢字能力検定・実用英語技能検定・硬筆書写技能検定

東川ならこんなにできる

東川高

HIGH SCHOOL LIFE

自分を磨き輝かせる 部活動

東川高校では、環境に恵まれた中で活動することができます。各種教室、体育館、グラウンドはもちろんテニスコート、クロスカントリーコースなど町内施設を存分に活用し使用できるのは、本校ならではの特色です。

中学時代までの積み重ねを活かすもよし、高校から全く新しいスタートを切るのもよし。あなたの力を、本校の部活動で大いに発揮しよう!!



ソフトテニス部

より良い人間的な成長を目指し、全道大会出場を目標に日々練習に取り組んでいます。初心者・経験者ともにこの3年間で技術力・精神力を自分の限界まで向上させます。



野球部

「全員野球」「練習常善」「野神見守」をスローガンに活動しています。全員でよいチームワークを作り、毎日の練習に真剣に打ち込み心と肉体を鍛練し、野球の神様に見守ってもらえる努力をしようと心がけています。



バドミントン部

男子8名、女子3名の計11名の部員で週5回活動しています。みんな仲良く、協力し合って日々の部活を頑張っています。初心者の人でも大歓迎です。興味のある方はどんどん入部してください。



クロスカントリースキー部

自彊不息の部訓のもと、日々練習を行っています。旭岳の麓という立地を活かし、恵まれた環境のなかで全国優勝を目標に競技者として全力で取り組んでいます。



女子バスケットボール部

『応援される人・チームになる』を活動方針として、「地区大会ベスト8」と「技術と体力の向上・強い精神力の育成」を目標に日々練習しています。バスケットボールに真剣に取り組む、自分自身と向き合うことのできる環境で成長する毎日です。



茶華道部

「楽しくお茶を飲む」を目標に、部員一人一人がおいしいお茶を点てることのできるよう、日々活動しています。週に一回、外部講師の先生に来ていただき、季節ごとに違う道具でお点前を練習しています。



吹奏楽部

昨年度は東川町からアイルランドへ派遣され、現地の吹奏楽の方々と共演、そして今年の5月には、東川町で行われたNEW YORK JAZZ EXPRESSWAYで、プロのジャズメンの皆さんと共演しました。少人数ですが切磋琢磨しあって練習に励んでいます。



ボランティア部

「人の喜びを私たちの喜びとする」をモットーに活動しています。東川養護学校との交流や、レモネードスタンドを通じた若年がん患者支援の活動を行っています。「社会のために何ができるのか」を部員同士で話し合い、実際に活動をして社会貢献をしています。



美術部

主な活動は、高文連地区大会に向けての作品制作、学校祭や町民文化祭でのイラスト展示やポスター制作、絵画展などです。普段は、基礎画力向上のためクロッキーやデッサンを行ったり、水彩や色鉛筆などで好きなものを描いたりして、皆仲良く活動しています。

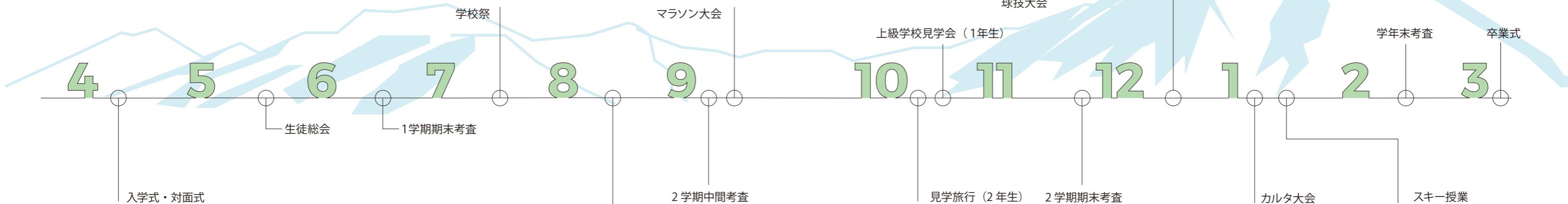


写真部

「高校性の視点で、未来や夢・希望を感じさせる作品を創造しよう!!」を目標に活動しています。1年生は一眼レフカメラの基礎を学び、2・3年生はさまざまな写真撮影に挑戦し、積極的に活動しています。感性を大切に撮りたいと思います。

充実した高校生活を作る 学校行事・生徒会行事

東川高校では一年を通じて学校行事や生徒会行事が活発に行われています。
生徒会活動では生徒が主体的に行事に関わり、一丸となって取り組んでいます。



夢をかなえる 進路指導

東川高校では、1年時から少人数ならではのきめ細かい進路指導を行っています。生徒が自らの興味・関心・適性を見極め、進路決定へのステップを着実に踏むために、ガイダンス・講演会などを実施しています。各学年に応じた個別の進路相談や面接指導、学力テスト・各種模試・検定試験など、一人ひとりの進路希望をかなえる実践的な進路支援を行います。



小論文指導



面接指導



落合千鳳さん

札幌学院大学 経済経営学部
経済学科合格
(東川中出身)

高校卒業後の進路に迷った時、先生方に相談しながら、各種の進路相談会などに参加して将来の道を探しました。先生方にはたくさん助けていただき、同時にたくさんの迷惑をかけたと思っています。しかし、東川でなければ今の私はいないと思います。

東川高校では進路指導が充実しており、授業も資格取得も先生方にいていねいに指導してもらえます。



山崎春菜さん

旭川福祉専門学校
介護福祉科合格
(旭川光陽中出身)

高校に入学した時、勉強が本当に苦手で、「進学なんて出来るのだろうか」と不安でいっぱいでした。しかし、先生方が休み時間や放課後に分からない所をていねいに教えて下さったおかげで、成績を上げることができました。小さい頃から「苦しい時にそっと手を差し伸べるような、人を支えられる人になりたい」と考え、介護職に就くために介護福祉士の資格が取得できる専門学校への進学目標をかなえることができました。

主な進学先

国公立大学

北見工業大学 (地球環境工学科・エネルギー総合工学コース)
北海道教育大学旭川校 (英語教育専攻)
旭川市立大学 (経済学部)

私立大学

明治大学 (政治経済学部)
法政大学 (社会学部)
近畿大学 (経営学部)
札幌国際大学 (人文学部)
北海道科学大学 (保健医療学部)
北海道情報大学 (経営情報学部)
北翔大学 (教育文化学部)
星槎道都大学 (社会福祉学部)
北海道文教大学 (医療保健科学部看護学科)
北海道千歳リハビリテーション大学
(健康科学部 リハビリテーション学科)

短期大学

北海道武蔵女子短期大学 (教養学科)
札幌大学女子短期大学部 (キャリアデザイン学科)
旭川市立大学短期大学部 (幼児教育学科・生活学科)
拓殖大学北海道短期大学 (保育学科)
創価女子短期大学部 (国際ビジネス学科)
國學院大學北海道短期大学部 (国文学科)

専門学校

北海道立旭川高等看護学院
旭川厚生看護専門学校
富良野看護専門学校
深川市立高等看護学院
旭川福祉専門学校 (医薬福祉科・こども学科・介護福祉科)
札幌リハビリテーション専門学校 (理学療法士学科)
北部保健福祉専門学校 (理学療法学科・作業療法学科・看護学科)
北海道医学技術専門学校 (臨床検査技師学科)
北海道歯科技術専門学校 (歯科技工士科)
日本航空中学校 (空港技術科)

主な就職先

公務員

上川管内市町村職員 (美深消防職・下川消防職・上川町行政職)
北海道開発局
自衛隊 (一般曹候補生)

民間企業

エノ産業株式会社
株式会社廣野組
田中工業株式会社
株式会社セレモニーサービス
株式会社コメリ

旭川福祉事業会老人保健施設ひだまりの里
株式会社セストシステム
医療法人恩和会旭川高砂台病院
株式会社石山工務店
株式会社セノン北海道支社

進路決定状況の
詳細はこちら



福祉教育の充実

1年生全員がガイドヘルパーの資格取得を目指し、2・3年生の希望者は上級資格の取得が可能です。福祉を学ぶことを通じて、豊かな心を育みます。また、看護など医療分野への関心にもつながっています。



国際交流 & 海外派遣研修

一年を通してさまざまな留学生が訪れ、授業・生徒会活動・部活動等を通して、留学生との交流が盛んに行われています。東川町からの支援により、ラトビア・カナダ・台湾・ロシアへ海外短期留学を実施しています。語学力を伸ばし、異文化に触れて国際感覚を磨くことができます。



探究学習「東川学」とは？

自然・文化・産業等から地域を探究することで、予測困難な時代を生き抜くための「課題解決能力」「コミュニケーション能力」の育成を目指します。



東川町からの支援もすごい！

1. 卒業後進学する生徒への奨学金制度
2. 旭川福祉専門学校特待制度 (東川高校生枠あり)
3. 海外 (4カ国) 短期留学の実施 (東川高校生枠あり)
4. 福祉に関する資格取得や各種検定料の補助
5. 進学、公務員に係わる模擬試験代の補助
6. 公設塾の開設
7. タブレットの無償貸与 などたくさんの支援があります

※R5実績
※項目、補助額等は年度により変更となる場合があります。詳しくはHP等をご覧ください。

東川町からの支援
の詳細はこちら



卒業生の声



滝澤恵美里さん

旭川市立大学 経済学部経営経済学科合格
(東神楽中出身)

大学卒業後に「英語を活かしてビジネスの世界で仕事をしてみたい」と考えています。学部授業に加えて、英検準1級合格とTOEICの高得点を目標として勉強し、充実した大学生生活を送っています。

高校では1年の時から四年制大学への進学を目指し、授業を真剣に受けることを心がけ、授業後は先生に質問してわからないところを残さないようにしました。放課後には先生方が個別の講習で、丁寧に指導してくださいました。2年の時に英検2級を受験したときも、英語科の先生方がじっくり対策をしてくださり、合格することができました。

進路活動の中で、「どの学校に進学するか」も大事ですが「自分がどう学ぶか」の心構えがいちばん重要なのだ、と気づくことができました。東川高校は生徒と先生方の距離が近く、親身に指導してくれます。ぜひ入学し、目標を立てながら学校生活を楽しんでほしいと思います。



梅澤聡嗣さん

明治大学 政治経済学部経済学科合格
(鷹栖中出身)

中学生の時からスポーツで大学に進学することを決めていました。私はクロスカントリースキー部に入り、勉強も3年間手を抜かずに取り組めたと思っています。

目標であった全国入賞を達成でき、たくさんの大学から声をかけてもらい、その中から明治大学を受験することを決めました。面接試験では練習を生かして、大学生活への抱負を自信を持って答えられたと思います。

大学ではクラスメイトと一緒に協力しながら学業も競技も頑張っています。大学卒業後は北海道に戻り、北海道のスポーツ競技力向上を貢献できる取り組みをしたいと考えています。



高田藍子さん

創価女子短期大学国際ビジネス学科合格
(旭川東光中出身)

東川高校に3年間通い、東川町の魅力を発見することができました。自然に触れる機会も多く、高校の近くには勉強できる環境が十分に整った場所もあります。私は高校3年間で勉強することの楽しさを教えてくださった先生方や仲間、そして東川町に感謝しています。東川高校は資格取得の検定料の半額補助が魅力です。入学してから、資格取得に励む中で、「受験する際に資格検定型の推薦がある」ことを知り、資格勉強に力を入れるようになり、今の大学に合格することができました。ぜひ入学して、悔いのない楽しい高校生活を送ってください。



管野玖瑠実さん

北海道歯科技術専門学校 歯科技工士科
(旭川光陽中出身)

東川高校で私が特に力を入れて取り組んだことは、部活動と生徒会・学級活動です。

部活動は入学当初から参加しており、また1年生のころから室長や副室長に自ら立候補し、2年生からは生徒会の書記局長に立候補しました。生徒会ではさまざまな経験ができ、とても有意義に過ごせました。

私は勉強が苦手だったので、考査前になると先生のところへ行き、テスト範囲を詳しく説明していただき、対策しました。先生方はとことん付き合ってくださいるので勉強が苦手でも成績を上げることが出来ました。皆さんにもぜひ東川高校に入学し、充実した高校生活を送ってほしいと思います。



目黒惺矢さん

札幌スポーツ&メディカル専門学校スポーツトレーナー科 (東神楽中出身)

幼い頃から、スピードスケートや空手、バドミントンなどいろいろなスポーツを習ってきて、東川高校では野球部に所属していました。選手の人数はギリギリでしたが、前任の監督からとても大事なことを教えていただきました。ぜひ部活動に入ってより多くの人と関わってほしいと思います。今は不安がいっぱいあると思いますが、皆さんが高校生活をより良く送れることを願っています。



山本姫星さん

旭川福祉専門学校
こども学科保育福祉専攻
(旭川東陽中出身)

子どもが大好きだったので保育士になりたいと思うようになり進学を決めました。

東川高校では部活動とアルバイト、そして勉強の両立が出来るように努力をしました。勉強面では特待生での進学を目指しました。部活動は2年生の頃から美術部に入部しました。部活動をすることで仲間や先生と楽しく活動することができ、学校が楽しくなるので、ぜひ入ってみてください!

そして、東川高校では仲間とたくさんの思い出ができるさまざまな行事があります。他にもガイドヘルパーの資格を取得でき、漢字・英語などの検定も受験料半額で受けることができます。進路実現のチャンスが多く魅力的です。悔いのないよう、たくさん勉強して、遊んで悔いのない高校生活を謳歌してください!



堀内玲那さん

株式会社 セノン
北海道支社道央営業所
(旭川東明中出身)

小学生の頃からバドミントンをやっており、一時は離れたのですが高校で再度バドミントン部に入部しました。2年生になり後輩ができてから初めてのことがたくさんあり、苦しいこともありましたが、多くの方が支えてくれ、部長としての責任感と人をまとめるコミュニケーション能力が身につく、自信を持つことができました。

就職先では、今まで部活動で培った体力と責任感、コミュニケーション能力を活かすことができている。進路で悩むことがありましたが、先生方が悩みを聞いてくださり、的確なアドバイスをくださったおかげで、自分のやりたいことを実現できたと思っています。

私が東川高校に入学した理由の一つでもある、介護の資格の取得では、実際に旭川福祉専門学校の講師の方が来て学ぶことができ、ガイドヘルパーの資格取得ができます。また、介護初任者研修の資格も取る事ができます。福祉の仕事に興味のある人にはとてもいい学校だと思います。また、東川高校にしかない行事などがあるので、ぜひ、入学後友達と青春生活を送って頂きたいと思っています。

北海道 東川高等学校

〒071-1426 北海道上川郡東川町北町2丁目12番1号
TEL.0166-82-2534・2590
FAX.0166-82-2534
<http://www.higashikawa.hokkaido-c.ed.jp>

バス路線略図～旭川電気軌道 (所要時間は目安です)

